

Dan
D'Agostino
MASTER AUDIO SYSTEMS

**PROGRESSION
MONOBLOCK**
Power Amplifier



取扱説明書

はじめに

このたびは、"Dan D'Agostino"製品をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

30年の長きに亘ってハイエンドオーディオの最前線に携わってきた Daniel D' Agostino が、古巣を離れ自らの名を冠して2009年に立ち上げた気鋭のブランド Dan D' Agostino 快心のアンプ MOMENTUM に続く新たなシリーズの第一弾、プログレッション・モノ・パワーアンプは、これまでの最大となる、500W(8Ω)、1000W(4Ω)、2000W(2Ω)のハイパワーを超絶的品位で達成しています。回路には、48個の出カトランジスタ、4000 VA の強力電源トランス、400,000 μF のキャパシター群を擁し、完全フル・コンプリメンタリー・ドライバー構成による完全バランスアンプシステムを構築。ベンチュリ・ホールを設け放熱効果を高めたヒートシンクは素材をアルミニウムに変え 48.5 ポンド(22kg)もの重量級とし、スイス時計を思わせるエレガントなパワーメーターフロントパネルに配し、回路基板にはスルーホールタイプを起用するなど、MOMENTUM シリーズの基本コンセプトを受け継ぐ先進の構成を十分なゆとりのある大型筐体に配置することで、音楽性極まる高音質と耐久性を実現しています。

●本取扱説明書には、本機の設置や操作についての重要な情報が含まれています。

本説明書を一通りお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末長くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

ご使用上の諸注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

■火災や感電等の危険を避けるため、湿気の多い場所や水のかかる場所で本機を使用しないでください。

■火災や感電等の危険を避けるため、本機のカバーを取り外さないでください。

内部にはお客様に調整していただく部品はありません。修理・点検等は専門の技術者におまかせください。

■本機を、水のかかりやすい場所、湿気の多い場所で使用しないでください。

また水がかかった時は、すぐに電源コードをコンセントから抜いてください。

■本機の内部にヘアピン等の異物が入りこまないよう、充分にご注意ください。

■本機を、暖炉やストーブなど熱源の近く、あるいは熱を発生する機器の付近で使用しないでください。

■本機を、直射日光の当る場所、あるいは低温になる場所で使用しないでください。

■リアパネルに表示された電源以外は使用しないでください。

また、電源は十分な容量を持つコンセントに接続してください。

■本機のお手入れには、柔らかい布をご使用ください。

水やダストスプレー、溶剤、研磨剤、クリーニング剤等を直接シャーシに付けることは避けてください。

■感電のおそれがありますので、スピーカー接続端子の金属部分(接点)や、

接続したスピーカー・ケーブルの端子には手を触れないようにしてください。

音が出ている時は、高い電圧や強い電流が流れますので、特にお子様などが触れたりしないよう、

充分にご注意ください。

■接続は、本機および接続する機器の電源コードをすべて抜いてから始めてください。

付属の電源コードの取扱いについて

本機に付属している電源コードは、本機専用のものです。他の機器にはご使用になれません。

開梱

梱包内容:

- ・PROGRESSION MONO アンプ本体
- ・電源コード
- ・マイクロファイバー・クリーニングクロス
- ・取扱説明書
- ・保証登録カード
- 以上各 1 -

●開梱の際は安全のため、最低二人以上で行なってください。また、本体にキズを付ける恐れがありますので、時計やブレスレット、ベルトなど金属類は外して作業を行なってください。

梱包の蓋を開けて、一人は前側に、もう一人は後ろに位置し、それぞれ切り込みの入ったクッションに手を入れてアンプを二人で平行に持ち上げ、そのままアンプを平らな場所に降ろします。

●梱包材は、移動や修理などのために将来本機をご返送いただく際、輸送中の損傷等を防ぐために役立ちますので必ず保管しておいてください。

設置

●本機を置く場所としては埃や湿気のない平坦な場所に置いて下さい。

(放熱を妨げますので、毛足の長いカーペットなどの上には直接置かないでください。)

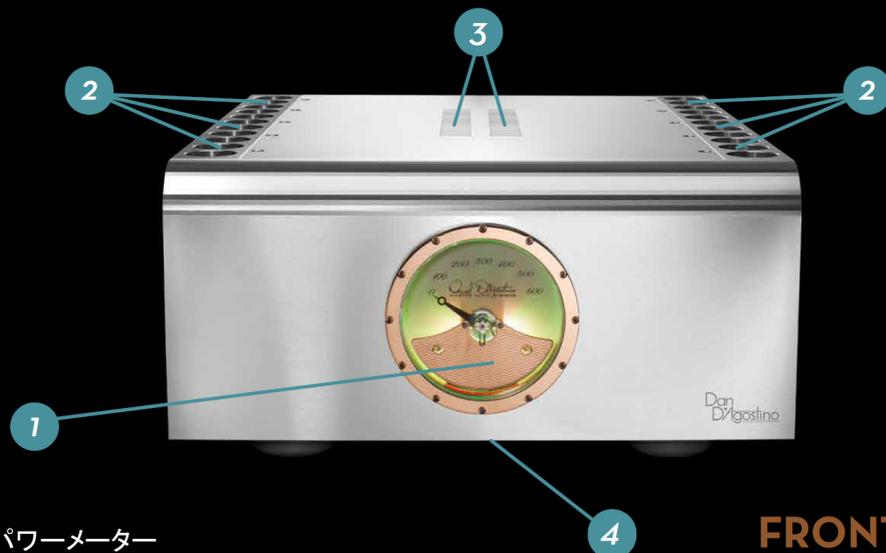
●ラックやキャビネットをご使用になる際は、本機の重量を充分考慮し、通気性にも充分配慮してください。

背面の開いたキャビネットに設置する際は、本機両側面と上方に 10cm 程度のスペースを設ければ、十分な通気性を保つことができます。本機を背面の塞がったキャビネット等に設置する場合は、上方に充分スペースをとり、ファン等でキャビネット内部の熱を冷却するとよいでしょう。

●本機は、スピーカーケーブルができるだけ短くなるようスピーカーに近接して設置するとよいでしょう。

(アンプは低インピーダンスをも駆動できる設計になっており、スピーカーケーブルが長くなるとインピーダンスが増大し、アンプのパワーがケーブル内で無駄になってしまいます。)

各部の機能



FRONT PANEL

1. 出力パワーメーター
2. ヒートシンク放熱穴
3. トップカバー放熱穴
4. パワーON/Standby プッシュボタン



REAR PANEL

1. 12V トリガー ON/OFF 入力
2. 12V トリガー 出力
3. メーター照明輝度3段階切替トグルスイッチ 輝度低 (←) - OFF - 輝度高 (→)
4. XLR バランス入力 (1=G, 2=HOT, 3=COLD)
5. スピーカー端子 (- / +)
6. メインパワー・ブレーカー
7. 電源コネクタ (IEC インレット)

接続のしかた

※接続にあたっては、ケーブル類が絡まったりしないように配置してください。また、電源コードは、ハム他不要なノイズが入りこまないよう、接続機器のケーブル類と離して設置してください。

※電源の接続は、入出力接続終了後に行なってください。

スピーカーの接続

●スピーカーを本機のスピーカー端子に“+”“−”を注意して接続してください。端子はU字型ラグ、先バラ専用で、バナナプラグ、ピン端子は使用できません。

※スピーカーケーブルには、芯線のほつれやショート、ハンダ不良等のない、最高級の製品をご使用ください。

[注意！]接続したケーブル端末の+側と−側が接触しないよう気をつけてください。

プリアンプとの接続

※接続にあたっては、本機をオフにし、プリアンプをミュートないしスタンバイモードにしておいてください。

※接続は、バランス(XLR 端子)接続のみです。

●バランス(XLR 端子) のピン配列は以下の通りです。

- ・1番ピン=シールド(グラウンド)
- ・2番ピン=非反転入力(ホット)
- ・3番ピン反転入力(コールド)

※プリアンプがシングルエンド出力しかない場合は、別途[RCA→XLR]変換アダプター(1&3=G,2=HOT)をご利用ください。

電源の接続

●付属の電源コードを、電源容量の十分ある(最低 15A、できれば 20A)100V (50Hz または 60Hz)のACコンセントに接続します。

トリガー機能について

本機は 12VDC トリガー端子を使って電源の [スタンバイ] ⇄ [ON] をリモートコントロールすることが可能です。

●12VDC トリガー(1/8 インチ・モノ・ミニジャック)IN/OUT 端子:

- ・12VDC トリガーIN: 12V トリガー出力をもつ他の機器と接続すると、その機器のON⇄OFF に連動して本機がON⇄スタンバイします。
- ・12VDC トリガーOUT: 12VDC トリガー入力をもつ他の機器と接続すると、本機のON⇄スタンバイに連動して、その機器がON⇄OFF します。

※接続は 1/8 インチ・モノ・ミニプラグ・トリガーケーブルで行なってください。

※本機のリモート機能の活用にあたってはあわせてご使用になる各機器の取扱説明書もご参照ください。

操作のしかた

■電源 ON/ OFF

本機の電源を ON にする際は、システムの中で必ず本機を最後に ON にしてください。すなわちソース機器、プリアンプ、本機の順番で行なってください。(切る時は逆。)

●リアパネルのメインパワー・ブレーカースイッチを上げるとスタンバイモードになります。

次いで、メーターの下部(ボトムプレート)の電源ボタン(パワーON/Standby プッシュボタン)を押すと電源が入ります。

●プリアンプをミュート状態にするか、音量コントロールを最小に絞った状態にして入力ソースを選択し、その後ご希望の音量まで上げていきます。

※電源を入れてから約 30 分程度のウォームアップ時間を経るとより良い音質でお聴きになることができます。

●本機をスタンバイに戻すには、電源ボタンを押します。

注意: 本機の電源 ON の状態で接続を変えたりしないでください。

また、プリアンプの入力を切り替えるときは、必ずプリアンプのボリュームを絞ってから行なってください。

※長期間ご使用にならない時は、リアパネルのメインパワー・ブレーカースイッチを下げ完全に OFF の状態にしてください。

■出力パワーメーターの照度の設定について

リアパネルの小型トグルスイッチでメーター照度の設定が行なえます。

(トグルスイッチは軽く動かしてください。)

●メーター照明輝度切替トグルスイッチ(3 ステップ):

(前面から見て)

(左) 輝度高 - (中央) 照明 OFF - (右) 輝度低

お手入れのしかた

●本機は埃などの少ない場所に設置していただくことが肝要ですが、表面に汚れなどが付いた場合は、付属のマイクロファイバー・クリーニングクロスで軽く拭き取ってください。本機の表面はクリア塗装が施されていますので、傷付き防止のため、硬い布などでこすらないでください。また、ヒートシンクの放熱穴に埃が入り込んだ場合は、ホース先端に柔らかいブラシつきの真空掃除機で吸い取るなどしてください。その際も、ブラシはこすらず、また、硬いブラシは使用しないようにしてください。

保証

本機の保証はアクシス株式会社が行ないます。

保証登録カードに必要事項をご記入の上、ご購入後 10 日以内に下記宛にご返送ください。折り返し、保証書をお送りいたします。無償保証期間は 2 年間です。保証についての詳細は、保証書をご覧ください。

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-34-27 アクシス株式会社

TEL 03-5410-0071 / FAX 03-5410-0622



SPECIFICATIONS

- パワー: 500W@8Ω / 1000W@4Ω/ 2000W@2Ω
- 周波数応答: 1Hz - 200 kHz, -1dB / 20Hz - 20kHz, ±0.1 dB
- 歪率(800W@8Ω): 0.15% @1kHz
- S/N: 105dB、A-weighted
- ゲイン: 30dB
- 入力インピーダンス: 100kΩ
- 入力端子: バランス XLR x1
- 出力インピーダンス: 0.15Ω
- 出力端子: 高品位バイディングポスト
- 電源: 100VAC 50 / 60Hz
- 消費電力: 0.5W(スタンバイ時), 70W(アイドル時), 550W(1/3 出力時), 1020W(最大出力時)
- 外形寸法: 457W x 228H x 584D (mm)
- 重量: 56.7kg

※改良のため仕様は予告なく変更することがあります。